

参 考 资 料

令和5年度 愛媛県教育基本方針・重点施策

愛媛県教育委員会は、「愛顔^{えがお}あふれる『教育立県えひめ』の実現」を目指し、第3期の愛媛県教育振興に関する大綱に掲げる振興方針を踏まえながら、令和5年度の基本方針及び重点施策を次のように定め、市町教育委員会とも連携して、本県教育の充実に努めます。

1 未来を切り拓くたくましい子どもたちの育成

1人1台端末を効果的に活用した学習やC B Tシステムの利用拡大など、I C T教育の更なる充実を図るとともに、プログラミングスキルの向上など、デジタル社会に適応できる人材の育成を進めるほか、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導や、家庭との連携による学習習慣の確立などにより、子どもたちの確かな学力の定着と向上に努めます。

また、S T E A M教育等の教科横断的な学習の充実や、英語力の着実な育成とグローバルな視野を養う教育、様々な体験活動や郷土愛を養う教育を推進するとともに、自他の生命を大切にする心や規範意識などを養う道徳教育をはじめ、情報教育や環境教育、消費者教育、主権者教育等の充実を図るほか、読書習慣や食習慣、運動習慣などの望ましい生活習慣の確立や、部活動の地域連携の推進と運動機会の確保、コロナ禍で制約を受けていた学校行事等の充実などを通して、子どもたちの豊かな人間性や健康・体力など、社会で生きる力を育みます。

さらに、職場体験学習の拡充や地域課題解決学習の実施等による産業教育・キャリア教育の充実を図り、地域で働き、地域で生活することの魅力についての理解を深めるとともに、地域を担う専門的職業人の育成などに努めます。

【重点施策】

(1) 児童生徒の学力の定着・向上

- ・ えひめ版学力向上推進事業
- ・ 高等学校 I C T活用授業改善推進事業
- ・ えひめ高等学校プログラミング教育推進事業
- ・ 35人以下学級や小学校高学年の教科担任制など少人数教育の実施

(2) 未来へ羽ばたく人材の育成

- ・ えひめ版S T E A M教育研究開発事業
- ・ 新時代対応高等学校改革推進事業

- ・ えひめ高校生次世代人材育成事業
 - ・ 高校生グローバルチャレンジ推進事業
 - ・ えひめ高等学校プログラミング教育推進事業（再掲）
- （３）英語力の向上
- ・ 小学校に英語専科教員を配置
 - ・ 英語授業力強化推進事業
 - ・ えひめ版学力向上推進事業（再掲）
 - ・ 外国語指導助手招致事業
 - ・ 英語ディベート・コンテスト開催事業
 - ・ 高校生英語発信力育成事業
- （４）理数教育の充実
- ・ スーパーサイエンスハイスクール事業を活用した研究開発
 - ・ 高校生おもしろ科学コンテスト事業
- （５）豊かな心を育てる教育の推進
- ・ 地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業
 - ・ 協働で支えるヤングボランティア推進事業
 - ・ 愛ある愛媛の道德教育推進事業
 - ・ えひめ情報リテラシー向上事業
 - ・ N I E 全国大会松山大会開催
 - ・ 環境教育推進事業
 - ・ ソーシャルチャレンジ for High School 事業
 - ・ 子ども読書活動推進事業
- （６）健やかな体を育てる教育の推進
- ・ えひめ子どもスポーツ I T スタジアム事業
 - ・ 学校体育指導力向上事業
 - ・ 中高生競技力向上対策事業
 - ・ 部活動改革（部活動指導員の配置、休日の部活動の地域移行等）
 - ・ 全国中学校体育大会運営
- （７）地域を担う人材の育成
- ・ えひめジョブチャレンジ U-15 事業
 - ・ ソーシャルチャレンジ for High School 事業（再掲）
 - ・ 新時代対応高等学校改革推進事業（再掲）

- ・ えひめ未来マイスター育成事業
- ・ 高校生キャリアプランニング推進事業
- ・ 地域教育プロデューサー配置支援事業
- ・ 地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業（再掲）

（８）デジタル人材の育成

- ・ えひめ情報リテラシー向上事業（再掲）
- ・ えひめ高等学校プログラミング教育推進事業（再掲）
- ・ えひめ版STEAM教育研究開発事業（再掲）

2 夢の実現に資する魅力あふれる学校づくり

新たに策定した「愛媛県県立学校振興計画」に基づき、「多彩で魅力的な選択肢の提供」や「職業・学科横断的学習の展開」、「進学指導の強化」に力点を置いた県立学校の魅力化と再編整備を進めます。

また、地元市町等とも緊密に連携しながら、生徒の全国募集活動を強力に推進し、小規模校の活性化及び地域活動の担い手の確保を図ります。

さらに、県立学校施設の長寿命化を計画的に推進するとともに、教育現場で日常化されたICT活用に対応するため、基盤となるシステムや教育用ICT機器の整備更新に取り組むほか、技術の進展に対応した産業教育の機器整備に努めます。

【重点施策】

- （１）県立学校の魅力化と再編整備
 - ・ 県立学校振興計画の着実な推進
- （２）学校と地域の連携による生徒の全国募集の推進
 - ・ えひめ高等学校全国募集促進事業
- （３）県立学校の施設・設備の充実
 - ・ 県立学校校舎等整備事業
 - ・ 県立高等学校・中等教育学校空調設備整備事業
 - ・ 県立学校校務支援システム維持管理
 - ・ 県立学校ICT活用教育環境整備
 - ・ 産業教育ICT機器整備事業
 - ・ えひめ版学力向上推進事業（再掲）

3 一人ひとりを見つめる特別支援教育の充実

障がいのある子どもたちが安心して学ぶことができるよう、松山城北特別支援学校（仮称）の設置など、よりよい学校環境づくりを進めるとともに、多様な学びの場の充実と、特別支援教育に係る教職員の資質向上に取り組むほか、学校や家庭、関係機関等が連携し早い段階からの切れ目ない支援体制を整え、一人ひとりの障がいの状態や発達の段階等に応じた指導・支援の充実を図ります。

また、企業や福祉事業所等との連携の下、発達の段階に応じたキャリア教育を推進し、障がいのある子どもたちの自立と社会参加を促進するとともに、交流や共同学習の機会を通じて、障がいのある子どもとない子どもの相互理解や地域の人々への特別支援教育に対する理解・啓発を進めます。

【重点施策】

（１）障がいのある子どもたちが安心して学べる教育環境の整備

- ・松山城北特別支援学校（仮称）設置検討事業
- ・特別支援学校スクールバス整備事業
- ・特別支援学校スクールバス感染防止対策事業
- ・特別支援学校等スクールバス安全対策事業
- ・特別支援学校医療的ケア実施体制充実事業
- ・巡回通級指導モデル構築事業

（２）一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援の充実

- ・特別支援教育教職員資質向上事業
- ・特別支援教育理解啓発・連携推進事業
- ・巡回通級指導モデル構築事業（再掲）

（３）障がいのある生徒の進路希望の実現

- ・キャリア教育・就労支援充実事業
- ・特別支援学校友達いっぱいプロジェクト事業
- ・特別支援教育理解啓発・連携推進事業（再掲）

4 全ての子どもたちの自信を育み、安心して学べる環境の整備

同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決のため、人権・同和教育を進めます。

また、いじめや不登校など生徒指導上の課題の未然防止や早期発見、速やかな解決のため、専門スタッフを適切に配置した相談活動を強化するほか、児童虐待

に関する職員研修や地域啓発を充実するなど、関係機関と連携しながら、児童生徒の健全育成に取り組むとともに、ヤングケアラーや外国人児童生徒など学校生活の支障となる事情がある児童生徒について、教育面での支援を行います。

さらに、不登校の未然防止と早期解消に向け、校内サポートルームの設置やフリースクール等との連携強化、ICTの活用など、個々の児童生徒の状況に応じたきめ細かな支援に取り組めます。

加えて、防災士の資格取得の促進などにより教職員の防災意識の向上に努めるとともに、自然災害等に対する防災教育や、地域ぐるみでの交通安全意識の醸成、学校安全対策の充実を通じて、子どもたちに自らの命は自ら守ろうとする主体的な態度を育成します。

【重点施策】

(1) 人権・同和教育の充実

- ・人権・同和教育推進活動

(2) いじめ、児童虐待や学校生活における課題等への対応

- ・スクールカウンセラー活用事業
- ・スクールソーシャルワーカー活用事業
- ・スクールライフアドバイザー活用事業
- ・学校問題解決支援事業
- ・いじめ防止対策体制整備事業
- ・いじめ等相談体制構築事業（電話、SNSによる相談）
- ・いじめSTOP人間関係構築力育成事業
- ・いじめSTOP愛顔の子どもサポート事業
- ・帰国・外国人児童生徒等支援事業
- ・公立高等学校等就学支援金補助
- ・公立高等学校等奨学給付金交付事業
- ・奨学資金貸付金

(3) 不登校児童生徒への支援

- ・不登校児童生徒等支援事業
- ・フリースクール連携推進事業
- ・県教育支援センター（メタサポセンター）の設置

(4) 児童生徒の安全・安心の確保

- ・ 県立学校教職員防災士養成等事業
- ・ 学校総合防災力強化推進事業
- ・ 通学路安全推進事業
- ・ 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業
- ・ 高校生自転車交通マナー向上対策事業
- ・ 特別支援学校等スクールバス安全対策事業（再掲）
- ・ 公立学校スクールバス安全対策事業
- ・ 県立学校感染拡大防止対策事業

5 教職員の働きがいのある魅力的な職場づくり

教員の長時間勤務の是正に向けて、C B Tシステムの更なる活用や校務のデジタル化、庶務事務システムの導入と業務の見直しに取り組むなど、学校全体で業務の効率化を図るとともに、研修・会議等のオンライン化や簡素化等を進めます。また、教職員を支援するスタッフと連携・分担してチーム学校を推進するほか、地域移行をはじめとする部活動改革に取り組めます。

さらに、各種研修の充実などを通して、教職員一人ひとりの専門的知識・能力の向上を図るとともに、教職員としての自覚を高め、不適切な行動の未然防止に努めるほか、レジリエンスの強化など予防に力点を置いたメンタルヘルス対策に取り組めます。

【重点施策】

(1) 学校における働き方改革の推進

- ・ えひめ版学力向上推進事業（再掲）
- ・ 高等学校 I C T活用授業改善推進事業（再掲）
- ・ 県立学校校務支援システム維持管理（再掲）
- ・ スクール・サポート・スタッフの配置拡充
- ・ I C T教育支援員の配置拡充
- ・ 大学生スクールサポーターの配置拡充
- ・ 学校問題解決支援事業（再掲）
- ・ 県立学校庶務事務システム導入事業
- ・ 部活動改革（部活動指導員の配置、休日の部活動の地域移行等）（再掲）

(2) 教職員の資質・能力の向上

- ・ 法定研修の実施
- ・ 幼児教育の質向上事業
- ・ えひめ版学力向上推進事業（再掲）
- ・ 高等学校 I C T 活用授業改善推進事業（再掲）
- ・ えひめ版 S T E A M 教育研究開発事業（再掲）
- ・ 特別支援教育教職員資質向上事業（再掲）
- ・ 県立学校教職員防災士養成等事業（再掲）
- ・ 不祥事防止のための各種研修等の実施

(3) 教職員のメンタルヘルス対策

- ・ メンタルヘルス対策事業
- ・ ストレスチェックの実施

6 社会総がかりで取り組む教育の推進

社会の変化に対応した教育環境の確保に向け、創意工夫を生かした学校づくりに努めるとともに、家庭教育支援の充実や学校と地域のつなぎ役となる人材の育成、地域の教育力の向上を図るなど、学校、家庭、地域住民、企業等の多様な主体が連携・協働して、地域に愛着を持ち、未来を担う子どもたちの健やかな成長を支援します。また、就学前教育の充実を進めます。

【重点施策】

(1) 学校、家庭、地域の連携強化

- ・ 地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業（再掲）
- ・ 社会総がかりの学校教育支援推進事業
- ・ 早寝早起き朝ごはん普及推進事業
- ・ 地域教育プロデューサー配置支援事業（再掲）
- ・ えひめジョブチャレンジ U - 1 5 事業（再掲）
- ・ ソーシャルチャレンジ for High School 事業（再掲）

(2) 「えひめ教育の日」及び「えひめ教育月間」の普及

- ・ 「えひめ教育の日」関連事業の実施

(3) 就学前教育の充実

- ・ 幼児教育の質向上事業（再掲）

7 スポーツ・文化の振興と生涯学習の推進（※教委関連）

児童生徒の競技力の向上を図るとともに、その成果を発表する機会の充実に取り組むほか、地域との連携を進め、スポーツに継続して接し親しむことのできる環境を整備します。

「愛媛県文化財保存活用大綱」に基づき、県内に残る歴史的、芸術的、学術的価値の高い文化財の調査を進め、新たな文化財の指定等に取り組むとともに、所有者等が行う保存・修理への支援や災害対策の強化など、文化財の保存・活用を推進するほか、文化財保護の担い手の育成に向けて、文化財の魅力発信や県民の理解促進に努めます。

また、県民が生涯にわたり主体的に学び続ける環境を整備するため、社会教育の拠点として、市町と連携しながら図書館機能の充実を図ります。

【重点施策】

（１）児童生徒のスポーツ環境の整備充実

- ・ えひめ子どもスポーツITスタジアム事業（再掲）
- ・ 学校体育指導力向上事業（再掲）
- ・ 中高生競技力向上対策事業（再掲）
- ・ 部活動改革（部活動指導員の配置、休日の部活動の地域移行等）（再掲）
- ・ 全国中学校体育大会運営（再掲）

（２）文化財の保存・活用の推進

- ・ 重要文化財等保存修理費補助
- ・ 文化財保存顕彰事業費補助
- ・ 重要伝統的建造物群保存修理費補助
- ・ 県内遺跡発掘調査事業
- ・ 地域の伝統行事調査
- ・ えひめ文化財災害対策強化
- ・ 四国遍路の世界遺産登録に向けた文化財調査

（３）文化財の魅力発信

- ・ えひめの文化財魅力発信と担い手の育成

（４）読書活動の推進

- ・ 県立図書館耐震・機能向上改修事業
- ・ 図書館普及啓発事業
- ・ 子ども読書活動推進事業（再掲）